

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	運営推進会議の委員の枠を拡大した方が良いと思われる。	運営推進委員の枠を拡大しグループホームの存在を正しく理解してもらおう。	消防署・消防団・郵便局・交番に運営推進会議への参加のアプローチを行う。	12ヶ月
2	10	ご家族より、多少リハビリ等の導入を検討してほしいとの意見があった。	施設内で出来る範囲のリハビリを導入していく。	協力連携医と相談し、施設内で可能なリハビリを指導してもらい、ケアの中に取り入れていく。職員をリハビリの研修に参加させ、他の職員にも復興する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。